

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-319968

(43)Date of publication of application : 08.12.1995

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
G06K 17/00

(21)Application number : 06-130881

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 23.05.1994

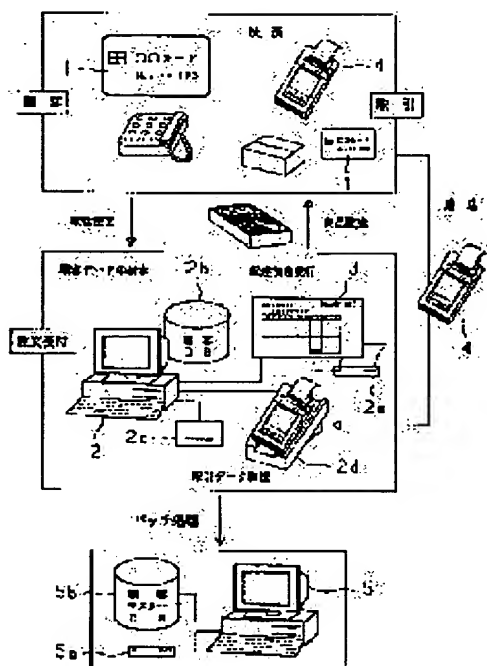
(72)Inventor : ABE MIHOKO

(54) PARCEL DELIVERY SERVICE SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To directly deliver a commodity ordered from a customer having a member's card through a telephone to the customer, to allow a deliverer to settle the price of the commodity at the time of delivering the commodity by a portable terminal equipment and to attain various service such as point service, prepaid service and birthday service.

CONSTITUTION: The parcel delivery service system is provided with a member's card 1 on which a member's number or the like is recorded, a computer 2 including a member's data base 2b arranged in each store, a delivery slip 3 recording the contents of an order, and an IC card portable terminal equipment 4, and constituted so as to extract member's data based upon each member's number, issue a delivery slip 3 based upon the contents of the order and member's data, deliver the ordered commodity, settle the price of the commodity by the portable terminal equipment 4 on a delivered home through the card 1, and execute point service or the like.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 23.03.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 30.09.2003

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-319968

(43)公開日 平成7年(1995)12月8日

(51)Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/60

G 0 6 K 17/00

識別記号

庁内整理番号

L

F I

G 0 6 F 15/ 21

Z

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1 F D (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平6-130881

(22)出願日 平成6年(1994)5月23日

(71)出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72)発明者 阿部 三保子

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

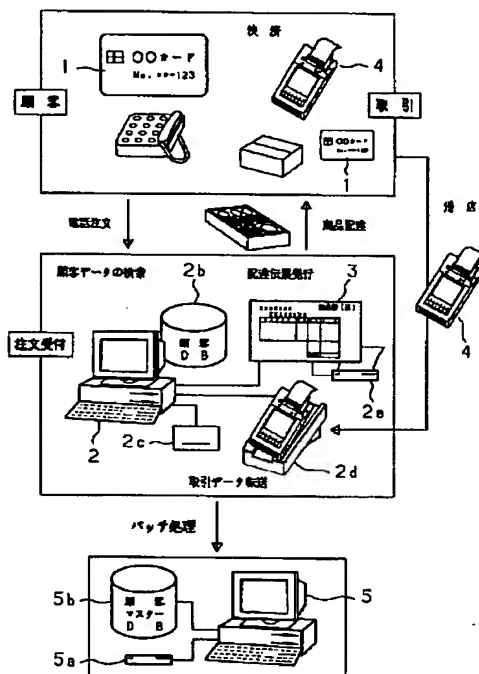
(74)代理人 弁理士 小西 淳美

(54)【発明の名称】 宅配システム

(57)【要約】

【目的】 会員カードを所持する顧客からの電話注文により商品を直接顧客に配達し、宅配時に配達員が携帯用端末装置により代金の決済を行うと共に、ポイントサービス、プリペイドサービス、誕生日サービス等の各種のサービスを行えるようにした宅配システムを提供することである。

【構成】 会員番号等が記録された会員カードと、各店舗に設置された会員データベースを備えたコンピュータと、注文内容を記録した配達伝票と、ICカード用携帯用端末装置とを備え、会員番号による電話注文により、会員番号にて会員データを抽出し、注文内容と会員データとに基づいて配達伝票を発行し、発注商品を宅配し客先にて会員カードにより携帯用端末装置にて代金の決済を行うと同時にポイントサービス等を実施する宅配システムである。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 会員番号等が記録された会員カードと、各店舗に設置された会員データベースを備えたコンピューターと、注文データを記録した配達伝票と、ICカードリーダー・ライター付き携帯用端末装置とを備え、会員番号により電話注文を受付けると同時に、前記コンピューターから会員番号をキーにして抽出した会員データに基づいて配達伝票の発行処理を行い、配達員が発注商品を顧客に宅配し、客先にて会員カードを用いて携帯用端末装置にて代金の決済を行うと同時にポイントサービスを実施し、配達員が帰店後に携帯用端末装置に蓄積されたデータをコンピューターに転送することを特徴とする宅配システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 顧客が会員番号にて電話発注する注文データに基づいて配達員が顧客に商品を直接宅配し客先にて代金を決済する宅配システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、弁当、ピザ等の食品の宅配に関しては、顧客からの注文に基づいて商品を調達し、配達員が商品を顧客に直接配達し、商品の配達時に代金を現金にて支払ってもらい決済する方法が一般的である。しかしながら、上記の方法ではプリペイドサービスを行うのが不可能であり、ポイントサービスを行う場合においてもサービス券等を手渡し方法しかなく煩雑であるし、誕生日サービス等のその他のサービスを実施するのが困難であるという欠点があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 本発明の目的は、会員カードを所持している顧客から、電話により注文された商品を、バイクや車で移動する配達員が直接顧客に配達し、宅配時に配達員が携帯用端末装置により代金の決済を行い、その際にポイントサービス、プリペイドサービス、掛け売りサービス、誕生日サービス等の各種のサービスを行えるようにすると同時に、その取引データ、サービスデータを収集して顧客データベースに蓄積できるようにした宅配システムを提供することである。

【0004】

【課題を解決するための手段】 会員番号等が記録された会員カードと、各店舗に設置された会員データベースを備えたコンピューターと、注文データを記録した配達伝票と、ICカードリーダー・ライター付き携帯用端末装置とを備え、会員番号により電話注文を受付けると同時に、前記コンピューターから会員番号をキーにして抽出した会員データに基づいて配達伝票の発行処理を行い、配達員が発注商品を顧客に宅配し、客先にて会員カードを用いて携帯用端末装置にて代金の決済を行うと同時にポイントサービスを実施し、配達員が帰店後に携帯用端末装置に蓄積されたデータをコンピューターに転送する

ことを特徴とする宅配システムである。

【0005】

【作用】 会員番号等が記録された会員カードを会員に配付しておき、会員番号にて商品を発注すると、発注した商品が指定時刻迄に会員に配達され、商品配達時に会員カードを利用して携帯用端末装置により代金の決済を行う宅配システムとすることにより、商品配達の際に客先にて携帯用端末装置と会員カードにより、会員カードに備えられたメモリーを利用してポイントサービス、プリペイドサービス、掛け売りサービス、誕生日サービス等の各種のサービスを容易に実施できる。

【0006】

【実施例】 以下、図面を引用して本発明を説明する。図 1 は本発明の宅配システムを表すシステム説明図、図 2 は本発明の宅配システムで使用する携帯用端末装置の機能を説明する図、図 3 は現金支払画面を示す図で（イ）は釣銭現金支払画面、（ロ）は釣銭プリペイド画面、図 4 はポイント処理画面を示す図で（イ）はポイント付加画面、（ロ）はポイント減算画面、図 5 は入金処理画面を示す図で（イ）は入金処理メニュー、（ロ）、（ハ）はプリペイド入金画面、（ニ）は掛売上入金画面であつて、1 は会員カード、2 は端末コンピューター、2a はプリンター、2b は顧客データベース、2c は会員カード発行装置、2d は光通信ユニット、3 は配達伝票、4 は携帯用端末装置、5 はホストコンピューター、5a はプリンター、5b は顧客マスターデータベース、11 は初期メニュー、12 は売上処理画面、13 は受領現金欄、14 はプリペイド金額欄、15 は保有ポイント数欄をそれぞれ表す。

【0007】 本発明の宅配システムを構成する装置については、会員カード 1 は少なくとも 1 キロビットのメモリー容量を備えた IC カードからなり、会員の氏名、生年月日等の個人情報、プリペイド記憶領域、ポイント記憶領域等が設けられている。各店舗に設置されている端末コンピューター 2 はプリンター 2a、顧客データベース 2b、会員カード発行装置 2c、光通信ユニット 2d 等を備えた構成からなる。端末コンピューター 2 のプリンター 2a で発行される配達伝票 3 は、4 枚複写の伝票からなり、発注明細、単価、金額、商品の届け先及び電話番号、注文受付時刻、商品届け時刻等がプリントされている。携帯用端末装置 4 は IC カードリーダー・ライターを内蔵すると共に光通信インターフェースを装備しており、現金決済、プリペイド支払い、掛け売り、ポイント処理、プリペイド及び掛売上金の入金処理等を実施できるソフトを備え、代金決済結果のレシートの発行が可能な構成となっている。ホストコンピューター 5 はプリンター 5a、顧客マスターデータベース 5b 等を備えている。

【0008】 本発明の宅配システムは図 1 に示すように、会員カード 1 を所有している顧客が会員番号に基づいて商品を電話発注する。発注に際し会員の誕生日等の個人データを暗唱番号として会員を同定する。注文受付

は顧客の会員番号をキーとして端末コンピューター2の顧客データベース2bを検索して顧客データを画面上に呼び出し顧客データを参考にして注文内容を受け付ける、と同時に注文明細、金額、届け先住所、届け時刻等が表示された配達伝票3をプリンター2aを使用して発行する。

【0009】配達伝票3は納品書控、指示書、配達書、受領書の4枚複写になっている。納品書控は店舗に保管する控えであり、指示書は商品準備のため厨房にて使用するものであり、配達書は顧客へ手渡す納品書であり、受領書は顧客の印鑑ないしサインをもらい持ち帰る領収書となるものである。したがって、配達員は配達伝票3の中の配達書、受領書の2枚と、発注商品と、携帯用端末装置4とを持つてバイクないし車で宅配に出発する。

【0010】配達員は注文商品を配達伝票3に基づいて顧客の指定場所に所定時刻迄に配達する。配達員はその際に出発準備処理を完了した携帯用端末装置4を持参し、顧客に注文商品を配達時に客先にて代金の決裁を行う。携帯用端末装置4に顧客から受け取った会員カード1を挿入し、現金支払い、プリペイド支払い、釣銭処理、ポイント処理、プリペイド入金、掛売上入金等の処理を行った後にレシートを発行し、顧客にレシートと会員カード1を手渡し代金決裁を終了する。注文商品を顧客に配達し代金決裁を完了後、帰店して携帯用端末装置4に蓄積されたデータを光通信ユニット2dを経由して端末コンピューターに転送すると共に、プリンター2aにてブルーフリストを作成し、持ち帰った現金と照合する。

【0011】1日1～2回各店舗に設置の端末コンピューター2から、売上データ及び顧客データを、フロツピーディスク等によりオフラインのバッチ処理にて、ホストコンピューター5に転送する。ホストコンピューター5にて追加顧客データを顧客マスターデータベース5bに蓄積するとともに、各店舗における売上データを集計して管理する。

【0012】会員カード1の発行は、初回の受注時に氏名、誕生日、住所、ビル名等の顧客データを登録すると同時に方法か、ないしは、数回の受注を受けた後にリピート注文が多く優良顧客と見なされた時点で、顧客データを登録し会員カード1を発行する方法により行われる。会員カード1の発行は、端末コンピューター2に備え付けの会員カード発行装置2cにて行い、注文商品を宅配する際に一緒に会員カード1を顧客に配付する。会員カード1が発行されるまでの顧客に対しては、発注商品の代金決裁は全て現金にて行われる。

【0013】携帯用端末装置4の処理手順を図2に基づいて説明する。配達員が携帯する携帯用端末装置4にはそれぞれの携帯用端末装置4の識別番号が付されており、各携帯用端末装置4には配達時刻、配達地域別に、端末コンピューター2から発注データ、顧客データ等のデータが、会員番号に対応したデータとして転送され記

録されている。したがって、客先にて携帯用端末装置4に会員カード1を挿入するか、会員カード1を顧客が所持していない場合には会員番号を入力することにより、会員番号に対応した発注データ等が携帯用端末装置4の画面に表示されるようになっていく。

【0014】配達員が自分の担当する携帯用端末装置4を受取り電源ONにすると初期メニュー11が表示される。初期メニュー11には設定変更、出発準備、日次処理、帰店後処理の4項目が設けられている。設定変更は、例えば通常は売上100円に対して1ポイント付与されていたものが、大売出し期間中であるために売上100円に対して2ポイント付与する等のポイント付与率の変更、その他の条件設定を行うものである。出発準備は配達員が出発の際に携帯する携帯用端末装置4に配達員カードを挿入することにより、当該携帯用端末装置4を携帯する配達員の配達員番号、帯出時刻等を携帯用端末装置4の識別番号と共にプリントしてレシートを作成し、控えとして店舗毎に保管する。帰店後処理は配達完了し、客先で代金決裁したデータを蓄積した携帯用端末装置4を光通信ユニット2dにセットして各店舗に設置されている端末コンピューター2にデータを転送すると同時に、プリンターによりブルーフリストを作成して、持ち帰り現金と照合する。

【0015】日次処理は携帯用端末装置4の初期メニューにて日次処理を指定すると、日次処理画面が表示され、この段階で会員カードを携帯用端末装置4に挿入するか、ないしは会員カード1が無い場合には会員番号をキー入力すると会員番号に対応した売上処理画面12が表示され、プリペイド金額、保有ポイント数も同時に表示される。売上処理画面12にて、〔残照会〕キーを押すと残高がプリントされる。また、〔取消〕キーを押すと1つ前に入力したデータが取り消される。

【0016】売上処理画面12には、売上欄、受領現金欄13、プリペイド売上欄、プリペイド金額欄14、ポイント欄、保有ポイント数欄15、掛売上欄が表示される。売上欄及びプリペイド売上欄には今回の取引の金額が表示され、同時にプリペイド金額欄14にはプリペイド残高が、保有ポイント数欄15には現在までの保有ポイント数合計が表示される。

【0017】現金支払いの場合は、売上処理画面12が表示された状態で、プリペイド売上欄の金額を0とし、受領現金欄13にテンキーから受領金額を入力し、〔入力〕キーを押すことにより、図3の現金支払画面が表示される。売上金額と現金の受領金額が同一の場合には釣銭0円で処理が完了する。釣銭が必要な場合、例えば、売上金額が1200円で受領現金が1500円の場合には、図3(イ)の現金支払画面に釣銭が300円と表示され、現金で300円の釣銭を支払い処理が完了する。釣銭をプリペイド支払いにする場合には、図3(ロ)の現金支払画面に切り換えた後に、〔入力〕キーによりプリ

5

ペイド入金処理に移り、後述の入金処理の手順により釣銭プリペイドの処理が完了する。

【0018】プリペイド売上の場合には、売上欄及びプリペイド売上欄に表示されている売上金額の内、売上欄の金額を0円として、〔入力〕キーを押すことによりプリペイド売上処理が完了し、プリペイド金額欄には取引前のプリペイド金額から売上金額を差し引いた金額に更新され表示される。但し、プリペイド売上の場合には、売上金額がプリペイド金額欄に表示されているプリペイド金額よりも小さい場合に限られる。売上金額がプリペイド金額欄に表示されているプリペイド金額よりも大きい場合には、売上金額からプリペイド金額を差し引いた残額を現金支払い処理することになる。上記の処理において処理完了時に〔完〕キーをおすことによりレシートがプリントされる。

【0019】ポイント処理を行う場合には、売上処理画面12において〔ポ〕キーを押すことにより図4のポイント処理画面が表示され、切り換えキーにより図4（イ）のポイント付加処理画面と図4（ロ）のポイント減算処理画面に切り換えることができる。ポイント付加処理の場合は図4（イ）のポイント付加処理画面において売上金額に対応したポイント数を入力して、〔入力〕キーをおすことによりポイント残高に付加ポイント数、例えば、50が加算される。また、ポイントにより代金を支払うなり景品等と交換する場合には、図4（ロ）のポイント減算処理画面において払い出すポイント数を入力して、〔入力〕キーを押すことによりポイント残高から支払いポイント数が減算され、ポイント残高には保有ポイント数から支払いポイント数を減算した値が表示される。その場合は支払いポイント数はポイント残高の範囲内に限られる。〔完〕キーをおすことによりレシートがプリントされる。

【0020】売上処理画面12において〔入金メニュー〕を押すと、図5（イ）の入金処理メニューが表示される。プリペイド入金の場合には図5（イ）の入金処理メニューでプリペイド入金を押すと、図5（ロ）が表示される。この画面にて配達員の暗証番号を入力すると、図5（ハ）のプリペイド入金画面が表示されるので、この画面にて入金額を入力して〔入力〕キーを押すことにより処理する。前記の釣銭プリペイドがある場合についても同様に釣銭プリペイド金額を入力して〔入力〕キーにより処理が完了する。掛売上入金の場合には、図5（イ）の入金処理メニューで掛売上入金を押すと、図5（二）の掛売上入金画面が表示される。この画面にて掛売上入金額をテンキーにて入力し、〔入力〕キーを押すことにより処理が完了する。

【0021】上記の代金決裁処理の完了時点において、〔完〕キーを押すことにより、いつでも、売上の決裁が完了したレシートの発票ができる。レシートと配達伝票

6

の内の納品書と受領書とを顧客に渡し、受領書にサインないし印鑑を押して返却してもらい、決裁処理が全て終了する。

【0022】

【発明の効果】会員番号に基づいて電話で商品を注文するステップと、店舗に設置されたコンピューターにより注文を受付ける際に会員番号により顧客データを検索し、顧客データと注文データに基づいて配達伝票を発行するステップと、注文商品を配達員が所定時刻迄に顧客に配達し、その場で携帯用端末装置に会員カードを挿入して代金の決裁を行うと同時に各種サービスを実施するステップと、携帯用端末装置に蓄積されたデータをコンピューターに転送して、コンピューターの顧客データベースを更新するステップとからなることを特徴とする宅配システムであり、オフライン機能を活かした携帯用端末装置の採用により、客先で代金決裁を行いそのデータを携帯用端末装置に蓄積できると共に、携帯用端末装置と会員カードに備えられたメモリーに記録されたデータを利用してポイントサービス、プリペイドサービス、掛け売りサービス、誕生日サービス等の各種のサービスを容易に実施できるシステムである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の宅配システムを表すシステム説明図。

【図2】本発明の宅配システムで使用する携帯用端末装置の機能を説明する図。

【図3】現金支払画面を示す図で（イ）は釣銭現金支払画面、（ロ）は釣銭プリペイド画面。

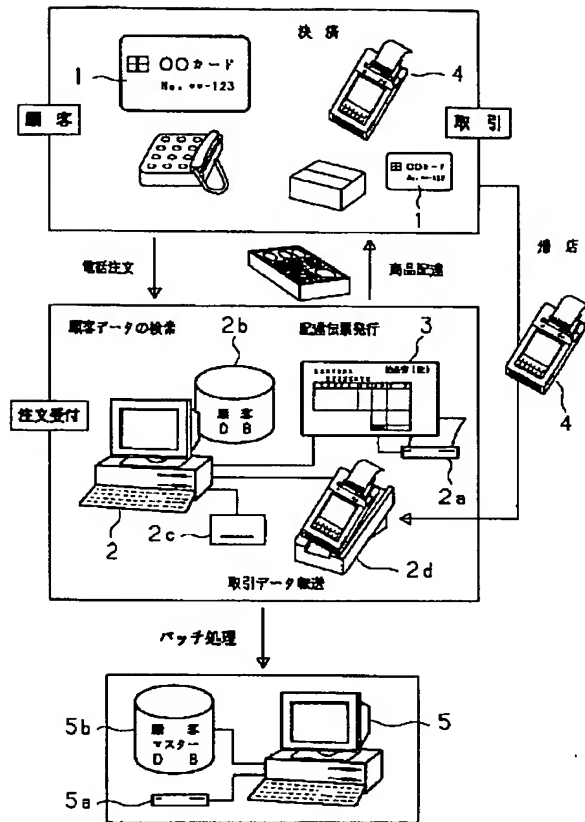
【図4】ポイント処理画面を示す図で（イ）はポイント付加画面、（ロ）はポイント減算画面。

【図5】入金処理画面を示す図で（イ）は入金処理メニュー、（ロ）、（ハ）はプリペイド入金画面、（二）は掛売上入金画面。

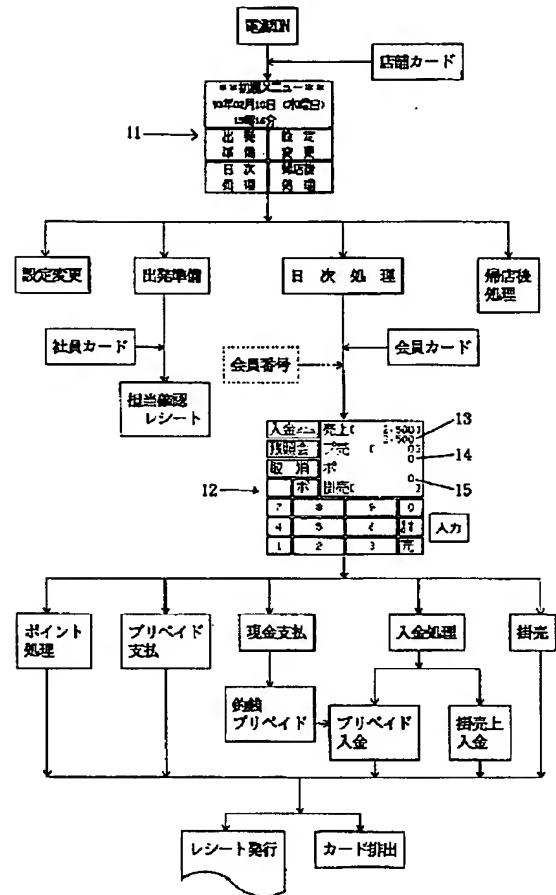
【符号の説明】

- 1 会員カード
- 2 端末コンピューター
- 2a プリンター
- 2b 顧客データベース
- 2c 会員カード発行装置
- 2d 光通信ユニット
- 3 配達伝票
- 4 携帯用端末装置
- 5 ホストコンピューター
- 5a プリンター
- 5b 顧客マスターデータベース
- 11 初期メニュー
- 12 売上処理画面
- 13 受領現金欄
- 14 プリペイド金額欄
- 15 保有ポイント数欄

【図1】



【図2】



【図3】

(イ)	(ロ)
現金売上 1,800 円	現金売上 1,200 円
預り金 1,100 円	預り金 1,100 円
総計 300 円	総計 300 円
7 8 9 0	7 8 9 0
4 5 6	4 5 6
1 2 3 元	1 2 3 元

【図4】

(イ)	(ロ)
ポイント付与 ポイント総額 0 付与ポイント +300 残 保持して下さい	ポイント総額 ポイント総額 30 残 保持して下さい
1 2 3 4 5 切替	1 2 3 4 5 切替
6 7 8 9 0 元	6 7 8 9 0 元

【図5】

